

【W杯】ベルギーに打ちのめされた日本。しかし3時間後日本のロッカールームに入った清掃員は息を飲んだ。

## NAGASE リスペクトプロジェクト宣言

リスペクトの本質を、常に目標を持って仕事をすること、そしてそれは**感謝の原点**であるにとらえています。働く仲間、発注者、地域の皆様、家族、隣接関係者、協力会社、機械器具、同業者、それら業界、会社を取り巻くあらゆるいろいろな関係の中で**「大切に想うこと」**を宣言することしました。

「これは、ベルギー戦に敗北した後の日本代表のロッカールームです。スタジアムのファンの皆さんに挨拶をして、全てきれいに掃除し、メディアのインタビューにも応じました。さらにロシア語で『ありがとう』の書き置きも残してくれました。なんて模範的なチームなのでしょう！ 彼らのような人々と一緒に仕事をできるのは素晴らしいことです！」  
そう、日本代表は自分たちが使ったロッカールームを綺麗に掃除して行ったのです。写真を見ると、ゴミが落ちていないと言う程度のものではなく、明らかにピカピカになっているのが分かります。さらによく見ると、ロシア語で「ありがとう」と書かれているそのカードの側には、日本のチームカラーである青色の折り鶴が置いてあります！



**リスペクトとは...**働く仲間、それを支え、とりまくすべての人・ものを 互いに**「大切に想うこと」**と とらえています  
その仲間 インフラの守り人の感謝の写真館を作りました

